

HP Operations Orchestration 10.x

Windows および Linux オペレーティングシステム

OO HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.3.0

リリースノート

ドキュメントリリース日: 2014年9月
ソフトウェアリリース日: 2014年9月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™ は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft®およびWindows®は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインターフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

謝辞

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。

<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP Passport のログインページの [**New users - please register**] リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<http://www.hp.com/go/hpsoftwaresupport>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧ください。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

目次

ご注意	2
保証	2
権利の制限	2
著作権について	2
商標について	2
謝辞	2
ドキュメントの更新情報	3
サポート	4
概要	6
新機能	6
機能拡張	7
コンテンツパックの統合	8
HP Solutions コンテンツパックのデプロイ	10
修正された不具合	11
既知の問題	12
制限	12
サードパーティの制限	13

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.3.0 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh_CN - 簡体字中国語

HP Solutions Content Pack 1.3.0 は累積的なコンテンツパックです。

新機能

IPv6 のサポート

次の統合に IPv6 のサポートが追加されました。

- HP BladeSystem Onboard Administrator
- HP Fortify
- HP Load Runner
- HP Network Automation
- HP Network Node Manager
- HP OneView
- HP Operations Manager
- HP Operations Manager i (OMi)
- HP Operations Orchestration
- HP Proliant iLO

- HP SiteScope
- HP Universal CMDB
- HP Virtual Connect Enterprise Manager

HP Operations Orchestration データベースの削除用フロー

古くなった実行概要、デバッグイベント、監査レコードを削除するフローを含む「/Operations Orchestration/10.x/Database/」フォルダーが追加されました。これらのフローは、認証が有効で管理者アクセス許可がある環境でのみ実行できます。

- 「**Purge Debug Events**」フローは、指定日数より古いデバッグイベントをすべて Central データベースから削除します。
- 「**Purge Execution Summary**」フローは、指定日数より古い実行概要をすべて Central データベースから削除します。選択に応じて、削除される実行概要は、ステップログイベント、実行入力、実行出力になります。
- 「**Purge Audit Records**」フローは、指定日数より古い監査ログをすべて Central データベースから削除します。

「Download Content Pack」フロー

- 「Operations Orchestration/10.x/HP Live Network/」という新しいフォルダーが追加されました。このフォルダーには、HP Live Network サイト (<http://hpin.hp.com>) からコンテンツパックをダウンロードするための「**Download Content Pack**」フローが含まれています。

機能拡張

HP Operations Orchestration

- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Configuration Items」の下で「**Set Selection List**」、「**Set System Account**」、「**Set System Properties**」の各オペレーションに、**version** という新しい入力が追加されました。これは、10.20 の Studio および Central の新しい API バージョンをサポートするためです。
- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Configuration Items」の下で「**Set Selection List**」オペレーションにある入力 **name** が、パス値を受け取るようになりました。これにより、ディレクトリ構造のパスを選択リストに渡すことができます。
- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Configuration Items」の下で「**Set System Account**」オペレーションにある入力 **accountName** が、パス値を受け取るようになりました。これにより、ディレクトリ構造のパスをシステムアカウントに渡すことができます。

- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Configuration Items/」の下の「**Set System Property**」オペレーションにある入力 **propertyName** が、パス値を受け取るようになりました。これにより、ディレクトリ構造のパスをシステムプロパティに渡すことができます。
- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Configuration Items/」の下の「**Get Run Status**」に、新しい入力 **duration** および **workerIds** が追加されました。この入力は結果のフィルター処理に使用されます。
- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Flow Execution/」の下の「**Get Status for Runs**」に、新しい入力 **duration** および **triggeringSource** が追加されました。この入力は結果のフィルター処理に使用されます。
- 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/」の下の「**Dynamically Launch Flow**」に、実行 ID を格納する新しい入力 **runId** が追加されました。

コンテンツパックの統合

次の表に、HP Solutions コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
HP Application Lifecycle Management	11、11.50、11.52
HP ArcSight	6.0c、6.5c、6.5 SP1
HP Cloud OS	1、1.01、1.1
HP Continuous Delivery Automation	1.1、1.20、1.30
HP Fortify	3.50、3.80、4.1
HP Live Network (LN) 統合	1.3.2、2.1.4、3.0.1、3.3.5、3.4
HP Load Runner	9.10、9.50、11、11.50、11.51、11.52、12.01
HP Network Automation	6.x、7.x、9.x (9.20 まで、および 9.22)、10.00
HP Network Node Manager	7.5、8.10、9.0、9.1、9.11、9.23、10.00
HP Onboard Administrator	3.31、3.71、4.01
HP OneView	1.0、1.1
HP Operations Manager for Windows	8.x、9.0
HP Operations Manager for Unix	8.x、9.0、9.10、9.11
HP Operations Manager i (BSM を含む)	9.0、9.01、9.10、9.12、9.13、9.20、9.21、9.22、9.23、9.24

統合名	バージョン
HP Operations Orchestration: 10.x バージョン	10.0、10.02、10.10、10.20
9.x バージョン	9.0、9.01、9.02、9.03、9.04、9.05、9.06、9.07
それより前のバージョン	7.2、7.5、7.51、7.6
HP Project and Portfolio Manager	7.5.0、9.0x、9.1x、9.21
HP Proliant iLO	iLO - 1.94 またはそれ以上 iLO2 - 1.60 またはそれ以上 iLO3 - 1.26 またはそれ以上 iLO4 - 1.01 またはそれ以上
HP Server Automation Visualizer	該当なし
HP Sitescope	7、9.0、9.5、10.10、10.11、11.00、11.01、 11.10、11.11、11.13、11.20、11.21、11.22、 11.23、11.24
HP Universal CMDB	7.0、8.0、9.0、10.0、10.01、10.10
HP Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM)	6.3、7.x

HP Solutions コンテンツパックのデプロイ

OO プラットフォームバージョン 10.00 以降が、HP Solutions コンテンツパック 1.3.0 をサポートしています。ただし、HP Solutions コンテンツパック 1.3.0 は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.10 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

注: HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.3.0 は、Base コンテンツパックバージョン 1.3.0 以降に依存します。HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.3.0 をデプロイする場合は、Base コンテンツパックバージョン 1.3.0 以降もデプロイする必要があります。

注: コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP OO Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、ALM グローバルID 番号 (QCCR) です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR8C21500	OMi の「Update Event」オペレーションを使用するときに、そのままにしておくべき入力を削除すると、NullPointerException エラーでオペレーションが失敗する	NullPointerException エラーは修正されました。
QCCR8C21939	uCMDB オペレーションの説明を更新して、CI 値で大文字と小文字が区別されることを記載	uCMDB オペレーションの説明が更新されました。
QCCR8C23920	「Run Command Script NA」オペレーションにタイムアウトの設定オプションを追加	「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Network Automation/7.x and 9.x and 10.x/Commands/」の下に「Run Command Script NA」オペレーションに、 timeout という新しい入力が追加されました。
QCCR8C23507	一部の入力の値が空の場合、「Dynamically Launch Flow」を実行できない	フローが、空の値を受け付けるようになりました。
QCCR8C25214	OO200: 「Get Run Status」オペレーションが実行の正しい状態を返さない	実行の状態が Canceled または Pending-Canceled のときに、オペレーションが正しいステータスを返すようになりました。
QCCR8C26049	ログイン資格情報を使用するように設定されている AD ユーザーと資格情報でログインすると、「Dynamically Launch Flow」オペレーションが失敗する	ログインした Active Directory ユーザーに対して、「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/<バージョン>」の下に「Dynamically Launch Flow」オペレーションが正しく実行されるようになりました。
QCCR8C26051	OMW の「Create Incident」オペレーションが、「Unable to verify creation of incident」と表示されて失敗する	エラーメッセージが更新されました。

既知の問題

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

Application Lifecycle Management 統合のフローの説明が誤解を招くおそれがある

「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Application Lifecycle Management/」フォルダーのフローの説明では、**trustAllRoots** 入力のデフォルト値が **True** に設定されていると記述されています。実際の値は **False** なので、誤解を招くおそれがあります。

回避策: Studio のステップの [プロパティ] ペインを使用して、**trustAllRoots** 入力に値 **False** を割り当てます。

QCCR8C26158

制限

L10N: 日本語 ALM で不具合を作成できない

ALM 統合には I18N のサポートがありません。これは、ALM 11.2 日本語バージョンでは、重大度の値が API によって認識されないからです。

QCCR8C6730

「Local Traceroute」オペレーションが正しく動作せず、 `java.lang.ArrayIndexOutOfBoundsException` で失敗することがある

Windows の **tracert** コマンドは、「/Operations/Network」の下にある現在の Traceroute 関連のオペレーションで予期されている形式の出力を返さないことがあります。その結果、「Request timed out」エラーが発生します。

QCCR8C12487

「Library/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/」にあるオペレーション「Add object」は、 プロパティ値に "=" 記号が含まれる場合、プロパティを正しく処理しない

「/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB」の下のオペレーション「Add object」では、uCMDB に CI を作成できます。

プロパティにパスワードが含まれ、その値に等号が入っている場合 (例、abc=123)、OO はパスワードを“abc”と記録し、残りの文字列は無視されます。

QCCR8C22667

「Run Script」コマンドでの FQDN の使用

「/Integrations/Hewlett-Packard/Network Automation/7.x and 9.x/Commands」の下の「**Run Command Script**」オペレーションを実行する場合、入力としては IP だけが使用できます。

QCCR8C23918

OO200: 「Get Run Status」オペレーションが実行の正しい状態を返さない

オペレーションは、状態が Canceled または Pending-Canceled の実行に対して、status=RUNNING を返します。

QCCR8C25214

サードパーティの制限

L10N:iLO3: 名前に日本語文字を含むユーザーを作成できない

「**Create user**」フローを実行して日本語文字を含むユーザー名を作成しようとすると、オペレーションは失敗し、フローは作成されません。これはサードパーティの問題です (HP iLO 3)。日本語文字を含むユーザー名の作成は、OO やその他のクライアントを通じては実行できません。

QCCR8C17645

OneView: 一部の API 呼び出しが環境に対して動作しない

HP OneView Integration 1.0:「/Integrations/Hewlett-Packard/OneView/Settings/Firmware」の下の「**Get Firmware Drivers List**」オペレーションを設定するときに、Operations Orchestration でエラーが発生します。

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

QCCR8C25257

OneView: 新しい fields 入力が、結果のフィルター処理を行わない

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

QCCR8C25932

OneView: 新しい filter 入力が原因で、「Get Logical Interconnects List」オペレーションが失敗する

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

QCCR8C25951

OneView: 新しい view 入力が、結果のフィルター処理を行わない

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

QCCR8C25952

OneView: 新しい query 入力が、結果のフィルター処理を行わない

「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/OneView/Networking/Fibre Channel Networks/」の下の「**Get Fibre Channel Networks List**」オペレーションが、query 入力を使用してデータを正しくフィルター処理しません。

QCCR8C25943

